

第2回

長崎県在宅医療 スタートアップセミナー

患者さんの“暮らし”に寄り添う医療、始めてみませんか？

参加
無料

第1回セミナー参加者の
声を反映し、第2回を
開催します！

在宅医療の診療報酬の
仕組みが知りたい

多職種の役割や
連携について
知りたい！

経営について
知りたい

在宅医療に必要な知識を
身につけたい！



日時

R8年1月25日(日)
13:00～16:00(受付開始12:30～)

お申込み方法

令和8年1月15日(木)
までに右側の二次元コードより
お申込み下さい。ぜひ、会場で
お会いしましょう。

※WEB参加者は、後日、WEB研修招待状
及び資料を送信します。



会場 長崎原爆資料館ホール



〒852-8117 長崎県長崎市平野町7-8
TEL: 095-844-1231
路面電車:「原爆資料館」電停下車、徒歩約5分
路面バス:「原爆資料館」バス停下車、徒歩約5分
※詳細の経路は、県ホームページに載せています。

【問合せ先】 長崎県福祉保健部 医療政策課 担当:川口 電話:095-895-2467

■本セミナーは、日本医師会生涯教育講座(長崎県医師会承認講座):CC80「在宅医療」(2単位)の単位を取得しております。

共催:長崎県(福祉保健部 医療政策課) / 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

後援:長崎県医師会 / 長崎県歯科医師会 / 長崎県薬剤師会 / 長崎県看護協会 /

長崎県理学療法士協会 / 長崎県作業療法士会 / 長崎県言語聴覚士会

こんな方におすすめ！

在宅医療ってどこまでの診療ができるの？

医師の負担や患者の希望、経済的負担のバランスを図り、どこまで慢性疾患等の診療ができるか考えてみたい。

多職種の役割を知って可能性を探りたい

医師、歯科医師、薬剤師、看護師、理学療法士など多職種連携の具体的な活動や思いを聞いてみたい。

病院と地域の関係機関との連携は？

病院や診療所、訪問看護ステーション、薬局、介護事業所等との連携の実際を学びたい。

13:00～13:05

開会あいさつ

長崎県福祉保健部 医療政策課 課長 猪股 慎太郎

13:05～13:35

講演Ⅰ

【総合司会】長崎県医師会 副会長 藤井 順 先生

「これからのは在宅医療に期待すること」

長崎大学病院 総合診療科 准教授 山梨 啓友 先生

13:35～14:15

講演Ⅱ

「地域でつなぐ在宅医療～施設、職種の垣根を越えて～」

医療法人とみやす在宅クリニック 院長 富安 志郎 先生

休憩

14:15～14:25

14:25～15:15

講演Ⅲ

「患者中心の在宅医療を支える多職種連携の実践と課題」

- (1) 訪問看護師の立場から
訪問看護ステーションフォレスト 代表 森塚 優也 診療看護師
- (2) 薬剤師の立場から
ペンギン薬局 代表 中村 美喜子 管理薬剤師
- (3) 理学療法士の立場から
長崎リハビリテーション病院 地域リハ推進部長
本田 憲一 理学療法士
- (4) 歯科医師の立場から
やまべ歯科医院 院長 山邊 成志 歯科医師

15:15～16:00

パネルディスカッション

テーマ：限りある資源の中、地域で患者中心の在宅医療を充実させていくためには？

座長：長崎大学病院 総合診療科 教授 前田 隆浩 先生

パネラー：講演Ⅰ～Ⅲの講師の皆さん

※現地参加者のみ、直接
講師と交流することができます。

これからの医療に必要な視点を、今ここで。

在宅医療の可能性を知り、あなたのキャリアに新しい選択肢を加えてみませんか？